

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 830

所管部局	市民部	所管課	国保医療課	担当者名	平井 智彦
事業名	疾病予防費			事業分類	ソフト事業
細事業名	疾病予防費			政策体系	142
会計	国保特会	科目	8.保健 - 1.保健 - 2.疾病		

1. 事業の概要

短期人間ドック利用料等の一部を助成する

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

疾病の予防と早期発見を図り、健康の保持・増進を支援するための事業。

②事業を実施する必要性

人間ドック等を利用する場合の費用を助成し、国保加入者の健康増進を図るとともに健康づくりへの意識向上を図る。また、医療費の抑制につなげるためにも本事業は必要である。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	11,390	12,962	7,764	12,245	11,560	10,000	10,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	1,567	1,560	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	11,390	12,962	7,764	10,678	10,000	10,000	10,000
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.30	0.18			
人件費		千円	—	—	2,063	1,271			
事業費総額		千円	—	—	9,827	13,516			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

人間ドック検査料の助成 10,679千円（補助金）

5. 事業結果の概要

受診者数 296名 助成総額10,679,380円

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 保健事業		
国保加入者の健康管理と疾病予防、病気の早期発見を目的として短期人間ドックを利用する際の経費の一部助成を行った。	平成21年3月～平成22年4月	事業費 10,679,380円 受診者数 296名受診
(2) 広報活動		
人間ドック利用助成の周知を行うため、市お知らせ、HPやDMにより広報を行った。	平成21年3月～平成22年4月	

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

制度の周知・広報を積極的に実施することにより、健康意識を高め、受診者を増加させ、医療費の抑制につなげる必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

①事業執行にあたり議論を重ねた点
事業の必要性
②当該事業のアピール事項
広報、チラシの個別配布
③反省点、今後の展開・方向性等
健康意識を高め、受診者増加のための制度周知・広報を実施し、医療費の抑制につなげる。